

観覧無料

# 祝祭、はじまる

# OTABISHO

2024 4.14 sun.

13:00 START

演出——多田淳之介  
舞台美術——濱崎賢二

【三番三ノ三番叟】

茂山千之丞・  
野村万之丞 ほか

# 横浜能楽堂

オー・フ・ニング  
パフォーマンス  
ランドマークで



撮影：八木洋一

提供：萬狂言



【お練り】

提供：森ノオト

当日12:15より  
桜木町駅前広場～動く歩道～サカタのタネガーデンスクエアを  
獅子舞や笛・太鼓などの祭囃子が練り歩きます。

会場：ランドマークプラザ 1F  
サカタのタネガーデンスクエア

お問合せ：OTABISHO 横浜能楽堂  
TEL.045-263-3055(平日9:00～17:30)  
<https://yokohama-nohgakudou.org/>  
主催：横浜能楽堂(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)  
広報協力：横浜みなとみらいホール



OTABISHO  
横浜能楽堂  
Yokohama Noh Theater

4月18日、ランドマークプラザ5階に**OTABISHO 横浜能楽堂**がオープンします。  
 そのオープニングを祝し、ランドマークプラザ1階のイベントスペース・サカタのタネガーデンスクエアにて、  
 パフォーマンスを行います。**OTABISHO 横浜能楽堂**の入るランドマークプラザまでお練りをし、その後、  
 「三番三／三番叟」を上演します。獅子舞や笛・太鼓など祭囃子のお練りと、ドンドンと地を踏み鳴らすよ  
 うな躍動感のある「三番三／三番叟」で、**OTABISHO 横浜能楽堂**が華々しく幕を開けます。



- 1 桜木町駅前広場
- 2 動く歩道
- 3 ランドマークプラザ1階  
サカタのタネガーデンスクエア  
「三番三／三番叟」

アクセス：桜木町駅(JR・市営地下鉄)から動く歩道で徒歩5分。  
 みなとみらい駅(みなとみらい線)から徒歩3分。  
 \*その他のアクセスは、横浜ランドマークタワー HPをご確認ください。

郷土芸能による  
お練り・パフォーマンス  
\*雨天の場合はルートが変わる  
場合があります。



お練り

出演：横浜市内で郷土芸能を継承・活動する団体

土師流郷神楽(はじりゆうさとかぐら)

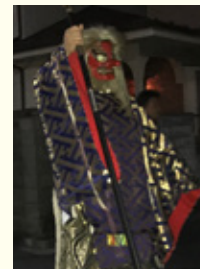
矢向日枝神社(鶴見区)を拠点に神楽を演じる団体。横浜市無形民俗文化財認定。

生麦囃子保存会(なまむぎはやしほぞんかい)

生麦(鶴見区)の町に江戸時代から続いている郷土芸能。横浜市無形民俗文化財認定。

牛込獅子舞保存会(うしごめししまいほぞんかい)

牛込(青葉区)で江戸時代から始まり、形を変えながら300年続いている。神奈川県指定無形文化財。



土師流郷神楽



生麦囃子保存会



牛込獅子舞保存会

提供：森ノオト

三番三／三番叟

出演：茂山千之丞、野村万之丞

笛：森田保美 小鼓：田邊恭資・清水和音・大倉伶士郎 大鼓：大倉慶乃助

お正月や柿落しなど祝祭の場で上演し、五穀豊穡を祈願する演目。前半は揉の段と呼ばれ、ドンドンと地を踏み固めるような躍動的な舞が特徴的。後半は黒式尉と呼ばれる黒い能面をつけ、鈴を持ち、種をまくような所作が特徴的なすがすがしい舞となります。

今回は、茂山千之丞、野村万之丞の両者が並んで舞うことで、未来に向けて千年も万年も能・狂言が豊かに栄えていくことを願います。



茂山千之丞(しげやませんこのじょう)

1983年生まれ。江戸時代初期からの歴史を持つ京都の茂山千五郎(せんごろう)家の一員として、狂言の活動を行うほか、作・演出を手がける新作「純狂言」集「マリコウジ」、コント公演「ヒャクマンベン」の活動も行う。2018年に三世茂山千之丞を襲名。



野村万之丞(のむらまんこのじょう)

1996年生まれ。300年の歴史を持つ野村万蔵(まんぞう)家当主の長男。弟の拳之介、眞之介とともに「ふらっと気軽に楽しめる敷居もフラットな「ふらっと狂言会」を企画・出演する。2017年に六世野村万之丞を襲名。

OTABISHO  
横浜能楽堂  
インスタグラム  
始めました!



4/18[木] OTABISHO 横浜能楽堂 OPEN!

入場無料

ちょっと覗いてみる気軽さで、日本の古典芸能 能・狂言に出会える場 11:00~20:00

能・狂言にもっと気軽に親しんでほしいと、横浜能楽堂は休館中、OTABISHO 横浜能楽堂をランドマークプラザ5階にオープンします。「見る・知る・体験する・学ぶ」の切り口で、能装束や能面、楽器などを展示するほか、体験講座などを開催。買い物ついでに、お仕事帰りに、通りすがりに、気軽にお立ち寄りください。能・狂言にまつわるグッズも販売しています。和のテイストでちょっとした手土産にもぴったりです。